

広報永平寺

臨時号⑩

令和2年11月20日発行

「福井県感染拡大注意報」発令中

11月19日現在

手洗い・咳エチケットの徹底を！

●感染対策の再徹底を！

- (1) マスク着用の徹底（外した時は扇子なども活用）
- (2) 換気の徹底など「三密」を回避
- (3) 毎日の検温など体調管理の徹底
- (4) 県外訪問先などにおける感染対策の徹底
- (5) 「感染防止徹底宣言」ステッカーの掲示

●注意力の低下や気の緩みなどにより、 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意

- (1) 飲酒を伴う懇親会等
- (2) 大人数や長時間におよぶ飲食
- (3) マスクなしでの会話
- (4) 狭い空間での共同生活
- (5) 居場所の切り替わり（休憩所、喫煙所、更衣室など）

裏面の詳細を
ご覧ください

「親睦会を楽しむために」チェックリスト

年末年始に入りますが、感染リスクを下げながら親睦会を楽しむ工夫をしましょう

参加者同士で、お互い確認し合いましょう

チェック	内容
<input type="checkbox"/>	体調が悪い人はいませんか ※体調が悪い人は参加しないようにしましょう
<input type="checkbox"/>	少人数ですか
<input type="checkbox"/>	正面や真横はなるべく避けて座っていますか
<input type="checkbox"/>	店舗が実施している感染防止対策に協力していますか ※「感染防止徹底宣言」ステッカーが掲示されている店舗で、店舗が実施している対策に協力しましょう
<input type="checkbox"/>	注ぎ合いや回し飲み、箸などの共用をしていませんか
<input type="checkbox"/>	会話をする時はマスクを着用、または扇子やハンカチを口にあてていますか
<input type="checkbox"/>	時間は短めにしていますか ※深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で楽しみましょう

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

